AXIES 2022

セッション発表者向け マニュアル

Webexによるハイブリッド発表操作法

発表者の要領

- 発表について
 - 発表者は**原則会場で発表をお願いしています**。
 - 所属機関の出張制限など、やむを得ない場合のみオンラインでの発表が可能、としています。
 - オンライン発表となる場合は、事前にセッションの座長(オーガナイザー)に連絡をお願いします。
 - ハイブリッド環境にトラブル(事務局側/発表者側)があった場合、オンライン発表の方は 最終的に発表ができない場合があります。あらかじめご承知おきください。

発表者の受付

発表者の方は、一般参加者と同様に大会会場受付にて受け付けをお済ませください。
 またセッション会場には余裕を持って入室してください。

セッション番号の確認

○ ご自身が発表するセッションのセッション番号・会場・時間・Webex接続情報を、事前に プログラム表よりご確認ください。

進行

- セッションの座長(オーガナイザー)の指示に従ってください。
- **発表順をお待ちの方は次発表者席に着席**いただき、速やかなご登壇にご協力ください。

発表者の要領

• 論文の発表時間/質疑時間

- 発表10分 質疑5分 (計15分)
 - 7分(終了予告) ベル1回
 - 10分(発表終了) ベル2回
 - 15分(質疑終了) ベル3回

セッションのハイブリッド開催について

- 全てのセッションは、Webex Meetings(Webexミーティング)を使用したハイブリッド開催となります。
- 会場での発表者/オンライン発表者とも、資料共有のためWebexミーティングに接続頂きます
 (会場演台の有線LANもしくは会場のWi-Fiを経由して接続)
- 全てのオンライン参加者の方は、マイクON・資料共有が許可されています
 発表者アカウントの事前招待や、発表者を「共同主催者・発表者」等へ権限昇格する操作は不要です
- Webexミーティングは、セッション番号ごとに、個別のURLが事前設定されています。
- Webexミーティングはセッション開始時刻の10分前を目途に接続可能となります(接続方法は 後述)
- Webexミーティングはセッション番号を会議名称としています
 (例:13日午前1枠目A会場のセッション:会議名 "AXIES2022-13AM1A")

発表者の要領

発表資料の投影方法

- 発表者は、ご自身のPCからWebexミーティングに接続し、画面共有機能により資料を共有し発表してください。会場のプロジェクタにもWebex画面が投影されます。
 オンライン参加者もいるため、会場のプロジェクタへ直接接続して資料投影することはできません。
- セッション開始前の休憩時間中に、ご使用のPCをWebexミーティングへ接続し、資料共有の テストを行って下さい。

• 質疑応答

○ ハイブリッド開催ですので、会場での参加者だけでなく、オンライン参加者からの質問が、音声 もしくは

チャットでよせられます。

座長から声掛けがあると思いますので、質問にご対応ください。

セッション会場での諸注意事項 (会場用)

- ① 座席数は会場のガイドラインに基づき設置しています。 ※1テーブル3人掛け 満席でもガイドライン上は問題ありませんが、出来るだけ間隔をあけて お座りください。
- 会場内では常にマスクの着用をお願いします。
- ③ 発表もしくは質疑応答以外での発言や参加者同士の会話はご遠慮ください。
- ④ 会場内での飲食はご遠慮ください。
- 会場で質問の有る方はマイクスタンドまでお越しいただき、 マイクは持たずに発言をお願いします。 質問用マイクのスイッチは常にONにしておきます。
- ⑥ 会場内の参加者の方がWebexへ接続する場合は、
 PCのマイク・スピーカーは必ずOFFにしてください (ハゥリング防止)
- ⑦ リモート参加の方は、質問時以外はカメラ・マイクともOFFとしてください。 質問は、音声(またはチャット)にてお寄せください。
- ⑧ 会場は常に換気をしていますが、状況によって入口ドアを開放する 場合がございます。

セッション会場の設備概要 (AV機器等)



・会場の質疑には必ずマイクを使う(遠隔参加者に聞こえない)

会場プロジェクタへの資料投影方法

各会場に配置されているプロジェクタは、操作は原則不要です。 (会場により機種が異なるので、電源操作などは各部屋設置のメモをご参照ください)

発表者は、以下の方法で発表資料の投影が可能です。

1. <u>発表者の持ち込みPC(Webex経由)</u>

- a. あらかじめ座長が<u>Webexミーティングを開始しておく必要があります</u>
- b. 会場演台の有線LANもしくは会場のWi-Fiへ接続し、各セッションのWebexミーティングへ参加します

(Webex接続URL情報は、AXIES2022大会特設サイトの「セッションプログラム(視聴Webex)」を 参照してください)

- c. 発表者のWebexミーティングの「画面共有機能」で資料画面の共有を行ってください
- d. プロジェクタにWebexで画面共有されている映像が表示されます 会場で表示されていれば、遠隔のリモート参加者にも同じ画面が共有されている状態となります

2. 発表者の持ち込みPC(直接投影/原則不可)

- a. 会場備え付けのWebex用PCに接続されているHDMIケーブルをつなぎ変える必要があり、また リモート参加者には画面が見えないため、<u>持ち込みPCでの直接投影は原則不可</u>とします。 Webexトラブルなどの場合に限って、つなぎ変えでの直接投影可能とします。座長の指示に従っ てください。
- b. 会場プロジェクタはHDMIケーブル(Type-A)接続です。変換が必要な場合は各自ご準備下さい。

Webex ミーティングへの参加①

- AXIES2022特設Webサイトに参加者IDでサインインし、 セッションプログラム表を表示します
- セッション毎にWebexミーティングの参加URLが設定されています
 「視聴」ボタンを押すと、Webexが起動します
- 参加者登録をされていない方が発表を行う場合は、座長の方から Webexミーティングの参加情報の伝達を受けてください
- 発表者の方は、出来るだけWebexアプリケーションを事前インストー ルして、接続してください



Webex ミーティングへの参加②

- 名前の欄には「氏名」と「所属」を合わせて記入してください
 例:「仙台一郎・東北大学」
- Webexアカウントをお持ちの方はサインインして接続、
 もしくは「ゲストとして参加」で参加してください
- 会議タイトルはセッション番号("13AM1A"等)となっています セッション番号および日時を確認し参加して下さい 開催時間の概ね10分前から接続可能となります
- 会場内で接続される場合は、ハウリングを防止するためにマイクミュ ート状態で接続してください



発表者のPCからプロジェクタへ投影①

- 会場参加の場合は、マイクをOFF(ミュート)にしたまま、
 Webexミーティングに参加してください(音声ハウリングを避けるため)
- Webex ウィンドウの中央下部のボタン[共有]を押し、共有するアプリ を選択します
 共有された画面はセッション会場のプロジェクターにも表示されます



発表者のPCからプロジェクタへ投影(2)

Webexで画面共有を実施中は、以下の制御パネルが表示されます (表示パネルが消えている場合は、カーソルを画面上部に移動すると、再表示されます。)



- マイクが赤い表示の場合にはミュートされています
- ビデオが赤い表示の場合にはカメラがオフになっています
- 画面共有を停止する場合には左の「共有を停止」ボタンを クリックします